

令和3年度事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

公益財団法人仙台微生物研究所は令和3年3月12日に中心的研究者であった海老名卓三郎博士が亡くなり、生前博士がまとめていた事業計画をそのまま引き継ぎました。

1. 博士が確立した、末梢血由来 CD56 陽性細胞を利用した免疫細胞 BAK 療法を実用化する主任研究者を獲得し準備に入った。

採用研究者

- ・ 研究所長                      岡本 正人
- ・ 主任研究者                    坪井 明人

2. その他にも免疫細胞 BAK 療法の研究技術者（女性）の再募集を実施中。
3. インターネットのホームページ内容の変更を計画中である。

以上